

発行:(一財)國學院大學院友会
http://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目2番8号
電話 03(3400)7781(代)
FAX 03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国のプリンスホテルをご利用ください。

お問合せ・ご予約は グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111

高輪・品川 営業リーダー 加藤 昌史(112期) 高輪・品川 フライダル 相原 美波(118期)
高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

会長、三副会長、再任



副会長 針本 正行 (業務執行理事) 副会長 今井 亮 (業務執行理事) 副会長 佐藤 早苗 (業務執行理事) 会長 吉田 茂穂 (代表理事)

一般財団法人移行後初の改選が

平成二十六年六月二十日(金)に、本法人が去る平成二十四年十月一日に一般財団法人へ移行し、新たに定めた定款に従い、初めての理事・監事の改選が行われた。

移行時に就任した役員(理事・監事)の任期は、定款第二十五条により、就任時に選任されてから二年以内を終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする、となっており、この六月二十日が任期終了の日となる。但し、宮崎重廣理事は、前任者網谷道弘氏との任期途中での交代があったため、継続となり、同理事を除いた二十五名と、監事三名がこの改選の対象となった。

この日開催の第三回定時評議員会にて新役員が選任され、同日「招集手続きの省略」によってこの新役員による第九回理事会が開かれ、互選により会長、副会長、常務理事が選定された。

理事会では満場一致で吉田茂穂会長が再任され、副会長も佐藤早苗氏、今井亮氏、針本正行氏三名とも再任された。
常務理事に加藤元茂理事が

宇井克彦氏、玉井浩二氏の二人が本法人の常務理事に関する規程により、この日の評議員会の終結をもって定年となるため、常務理事には、新たに加藤元茂理事が満場一致で選任された。宇井氏、玉井氏は法人の参与となった。
新たな理事、監事は表のとおりである。なお、会長、副会長、常務理事は業務執行理事となり、役割は、吉田会長が代表理事、佐藤副会長、今井副会長には会費や収益を見据えた事業をお願いし、「同窓会・収益事業担当」として「同窓会・育成事業担当」として「業務執行」という担当となった。

「同窓会・育成事業担当」として「業務執行」という担当となった。

鎮守の森の中で

一般財団法人國學院大學院友会 会長 吉田茂穂 (よしだ・しげほ/73歳74期専攻/鶴岡八幡宮宮司)

夏の盛りとなりました。院友のみならず、ご健勝で活躍のことと拝察致します。天候は近年の習いで、急な大雨、豪雨、早のような様子で、健康を保つのも一苦労の日々が続きます。重ねてみなさまのご自愛をお祈り致します。

六月二十日に、本法人の第三回定時評議員会を開催し、掲載の表のように理事、監事が改選されました。新たにお加わり頂いた三名の方をご紹介します。千野隆司(82文)理事は作家でもあります。千野隆司(82文)理事は作家でもあります。千野隆司(82文)理事は作家でもあります。

再任の理事、監事の方々は、旧法

人から移行時、そして現在と、本法人の大きな変革の時を支えて頂きました。この経験と気心の通じ合う絆をもって、しっかりとした同窓会活動を広げて参りたいと思っております。

六月初旬に、神道、流籠馬神事を紹介するためにフィンランドへ行く機会がありました。滞在中の様々な行事の合間に、幾つもの会合が催されました。ある懇親の場で、流籠馬神事を話すフィンランドの方が、「院友会長さんですね」と話しかけてくれました。突然に、院友会のこと話しかけられて驚いてしまいました。が、國學院大學で中世か戦国時代か、学んだと同様のこと等、伺いました。日本だけでなく世界中に、國學院の絆が、院友の繋がりがあつたのだと、海外で改めて感じました。

帰国して支部の集いや、学友たちと語り合っていました。特に学生時代のことは尽きないものです。語り合うほどに思い出が重なり、元気が出るものです。学生や後輩の活躍を応援したり、大声で校歌を歌ったり。国内外を問わず、先輩後輩を問わず、恩師や國學院の話題は嬉しいものです。

ふと、「鎮守の森」という言葉を思い出しました。「鎮守の森」ではないでしょうか。母校で、いろいろな催しで集い合います。ご挨拶と致します。

ないだろうかと思いました。

その場所は人が集い、語り、生活に密着しています。人と人の連携や学び、思い出、お年寄りが語る昔話、健康のことも含めて知恵や技術、力を寄せ合います。杜を守る努力や工夫も必要です。皆が憩う場所であったり、子どもたちを育てる場所でもあります。私達の同窓会もまた、こうした様々な要素をもった大きな鎮守の森ではないでしょうか。

全国に私達の支部があります。そこには地区部会や職員の会、恩師を囲んだゼミやクラス会、友人同士の会もあります。また母校や本部では院友大会やホームカミングデーも行ってあります。先輩たちが実に百一十七年に亘って全国各地で集い合ってきたことが、守ってこられたことが、改めて嬉しいものと感じ入りました。何かを守らている思いは、先人たちの未来への誇りであることを、感じました。

新しい体制で理事会は、一人でも多くの院友の方と語り、繋がりを、参加して頂けるように、大きく後輩たちや母校と一緒に支援や応援ができるようにと考えています。そして私どもが継承してきたこの大きな鎮守の森を、しっかりと、豊かに、次世代へ受け渡していきたいと考えています。

母校で、いろいろな催しで集い合います。ご挨拶と致します。

一般財団法人國學院大學院友会 理事・監事

任期:平成26年6月20日から、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

Table with columns for Name, Term, Position, and Remarks. Lists board members including 吉田茂穂 (Chairman), 針本正行 (Vice Chairman), and various directors and supervisors.

院友の絆



常務理事 加藤元茂(80期) (業務執行理事)

院友の皆様におかれましては、常日頃院友会に對し温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて財団法人から一般財団法人へ移行し今までと異なるところは、公益に資する同窓会として社会や地域の要請に応えな

ければならないことです。そのため「もっと日本を学ぼう」のテーマのもと、公益事業を各地各支部で広く展開して参りたいと思っております。

また、院友の絆を強く感じていただける場を大勢とともに、つくることに一層求められております。母校國學院大學では、母校國學院大學では、渋谷とたまプラーザの両キャンパスで本年十月に、ホームカミングデーを開催いたします。支部による物産展などもあり家族とともに参加することが

できます。院友会では、学術・スポーツ振興資金により母校の硬式野球部、陸上競技部、柔道部の三部会を支援しております。皆様の支援が選手に届き活躍の源になっております。支部総会や院友大会の参加もお待ちしております。なつかしい院友に会えた。参加して良かったと思える会にしたいと、努力して参りたいと存じます。

就任のご挨拶と致します。

院友子弟等特別選考入学試験を全学部で実施

國學院大學への入学を強く希望する全国の院友子弟等のための特別選考試験を実施いたします。この入試は推薦制度ではなく、院友子弟等を対象とした特別な選考試験となっています。

以下①~③すべての要件を満たす者
①高等学校を卒業しているか、平成27年3月卒業見込みの者。あるいは高等学校卒業者と同等以上の学力があると本学が認める者。
②院友会の会員(本学(大学院、専攻科、別科、幼児教育専門学校等を含む)の卒業・修了者、または本学法人・姉妹法人の現職専任教職員など)の二親等以内の親族(配偶者・姻戚含む)であること。
③本学への入学を第一希望とする者。

Table of exam subjects and quotas: Japanese Language (2), Law (2), Political Science (1), etc.

☆問合せ・入学試験要項請求☆
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學総合企画部入学課
TEL:03-5466-0141
FAX:03-5485-0152
E-mail:nyu-shi@kokugakuin.ac.jp

出願資格
試験日程
出願期間
8月27日(水)~9月3日(水)※消印有効
9月19日(金)※選考結果通知発送
第1次選考(書類選考)合格発表
10月8日(水)~14日(火)※消印有効
第2次出願(第1次選考合格者のみ)
11月9日(日)※内容は必ず入学試験要項でご確認下さい。
第2次選考
11月20日(木)※通知発送
最終合格発表

本会ホームページ、リニューアルのお知らせ
現在、本会ホームページをリニューアル準備中です。パソコンのみならず、スマートフォン等でも対応可能なように、デザインも含めて一新します。なお、アドレスに変更はありません。
URL http://www.kokugakuin.or.jp

一般財団法人國學院大學院友会 顧問・参与

※任期:平成26年7月1日~平成28年定時評議員会終結時まで(ただし、宇井・玉井両参与は平成26年6月20日~平成28年定時評議員会終結時まで)

Table with 3 columns: Name, Graduation Year, Occupation. Lists members like 高藤 昇, 大橋 純子, 荻久保 泰幸, etc.

以上 顧問12名 参与5名

ありがとうございました



玉井浩一 (たまいこういち) / 74歳

この度、平成二十六年六月二十日の第三回定時評議員会の終結をもって、常務理事を退任致しました。平成十四年四月に、大学から出向を命ぜられてから十二年の長きに亘り院友会でご仕事をさせて頂きました。顧みますと、



宇井克彦 (ういかつひこ) / 74歳

当時の外山勝志会長、荻原弘・佐藤早苗・吉田茂穂各副会長、そして理事の皆さま方と一体となつて遂行出来たことに、改めて感謝と御礼を申し上げます。平成二十九年十一月に、発足百三十周年を迎えます。新執行部におかれましては、本会の更なる発展と、母校に対する各種支援の充実をご期待申し上げます。退任のご挨拶と致します。

平成二十六年年度事業計画

同窓会として、さまざまな活動を

平成二十六年年度は、本法人移行後の役員改選の年であり、六月二十日の第三回定時評議員会、及び同日開催の第九回理事会を経て新たな理事会が発足しましたが、再任・新任、継続の役員一つになつて、吉田会長のもと、加藤元常務理事を中心にして諸事業に取り組んで参ります。事業については、移行時に内閣府へ提出した公益目的支出計画に基づき、「公益事業」と「その他事業」「法人事業」に分かれます。夫々の事業について、概略をご説明します。



「國學院の古典」浅川先生の国語学(音韻学)

院友のみならず、日頃から院友会活動にご理解とお力添えを頂き、ありがとうございます。私は平成二十三年六月から、本年の六月二十日までの三年間、常務理事を務めさせて頂きました。「一般財団法人」への移行前後の三年間です。この間、特に移行に関するさまざまな問題を、み

顧問・参与会を開催し、近況報告や意見交換を行いました。また理事会・定時評議員会を開催し、法人運営に必要な手続きが行われました。院友の皆様はじめ関係各位のご協力もあり、事業計画に則した事業を執行することができました。母校との連携講座等、新規事業の実施も滞りなく、今後とも更なる公益目的の事業展開を視野に入れながら、運営に取り組んで参ります。

「公益事業」の中で、「育成事業」は学生の支援です。①院友会長賞は母校の名声を高めた学生・団体へ。②「学術・スポーツ振興資金」。学術部門は母校所蔵貴重図書デジタル化。母校強化部会でもある硬式野球部、陸上

平成二十五年年度事業報告

多くの皆様のお力添えにより、平成二十五年度も様々な事業を実施することができました。心から御礼申し上げます。以下事業毎にご報告致します。(主なもの)

◎育成事業

母体学生の支援として、学術・スポーツ振興資金、司法試験奨学金、教職を目指す学生の支援、新社

◎講座・講演会事業

院友大会での一般公開講演会・古事記全講研究会・源氏物語講座や「國學院の古典」院友学術振興会と共催、生活芸術講座(儀礼文化学会と共催)、サロンコンサート、院友会四支部での公開講

◎会館施設提供事業

地域社会の健全な発展を目的とする利用の際には、利用料金の補助等を行いました。

◎特定寄付

母校で進めている東日本大震災被災学生支援に対し五百万円、その他学生への支援事業、全国の高校生対象の文化事業へ八十万円の協力をいたしました。

◎同窓会事業

院友会費納入の促進、

◎法人事業

院友大会・支部長会議・新年院友交歓会の開催、院友会報の発行(年三回)、会員の動向調査、その他同窓会として必要な事業を行いました。また、新たな新に、ご寄贈頂いた院友の図書の整理分類にも取り組まっております。

◎総括

院友の皆様はじめ関係各位のご協力もあり、事業計画に則した事業を執行することができました。母校との連携講座等、新規事業の実施も滞りなく、今後とも更なる公益目的の事業展開を視野に入れながら、運営に取り組んで参ります。



プレープレー!! 院友大会にて

暑中お見舞い申し上げます

Table with columns for school officials and names. Includes 校長 赤井 正行, 副校長 針本 季夫, etc.

学生の就職支援等 について相談

平成二十六年「支部長会議第三十四回」

初夏の日差しを思わせる平成二十六年五月二十四日(土)、午後一時三十分から、東京は港区のランドホテルニューグランドのホールで、新高輪「平安」を会場に、通算では第三十四回となる本会の支部長会議が開催された。

この日、全国五十九支部と四つの協力団体全てから、支部長また事務局長(代理も含む)ら、百十名が参加した。大学から赤井益久学長、加藤季夫副学長、野呂健文学部長、尾近裕幸経済学部長、

石井研士神道文化学部長らが、大学事務局からも白川博一事務局長以下八名のご出席を頂いた。佐藤早苗副会長が開会を宣言し、続いて吉田茂穂会長が「これからの後輩たち、学生たちへの支援、母校への協力について、他大学に負けない応援支援を模索しながら、支部の活性化、そしてお互いの絆を深めるべく、共に歩んで参りたい」と挨拶を述べた。

赤井学長が、國學院大学の指針や学生の様子等を語り、院友各位、各支部一層の協力をお願いした。大学からの来賓の方々、出席の本部顧問・参事、役員のご挨拶があった後、昨年度、各地の支部総会で支部長が交代された支部(二十五年度は七支部)から参加の新支部長が紹介され、一言ずつご挨拶を頂いた。

大学の報告事項に先立ち、出席の加藤副学長、野呂文学部長、尾近経済学部長、石井神道文化学部長らが学部の様子や学生の様子、展望等を一言ずつ語り、これからの支援をとお願ひした。

報告事項では、入試状況について、入学課田中裕巳課長が、就職状況について、キャリアサポート課の木村都課長が夫々報告。特にUターン希望学生支援について、各支部への協力依頼がなされた。またこの十月十八日に予定している今年のホームカミングデーと現在の取り組み等について武智浩二総務部長が述べ、古澤繁枝友課課長補佐からは、支部総会開催におけるデータ依頼や取扱に留意する事項など、注意点が説明された。

ここで休憩をとり、その後本部からの報告・意見交換事項である「一般財団法人への移行」今後の具体的活動と展開②に移った。玉井浩二常務理事(当時)が挨拶の後、中里総務部長が資料を基に支部運営費や事務的な本部支部間のことについて説明を行った。

続いて、先のキャリアサポート課の話を受けて中里総務部長より、学生への就職支援について「提案がなされた。それは、情報化時代ではあるが、Uターン希望学生が地域

企業への就職を目指すにあって、中々具体的な情報を得るのが難しい。各支部が院友の範囲に限らず、学生の希望に対して後押しする、支部ならではの一味違った情報提供ができる、そんな仕組みを整理して頂けないか、というもの。同窓の組織として、後輩の仲間入りをして是非とも後押しをお願いしたい。本部とキャリアサポート課が連携して学生指導を行いながら、支部と学生の橋渡しを行いたい。少しずつ、一歩ずつ積み重ねていき、地域でも國學院は強い、という評価を得ることを目指したいが、如何だろうか、と説明がある。

これを受けて、プロックごとに、協力するには何が必要か、何を整えるか、出来るか否か、など幅広く議論がなされた。相談の結果はアンケートとして各支部とも提出されたが、「相談しながらやって行きたい」という声があり、また「組織を再編して受け皿や窓口をどう整えるか」という声もあった。

これは今年だけのテーマではなく、継続して行くことが話し合われた。午後四時を回る頃、次の飛天での公開講演会、院友大会への移動時間となり、針本副会長の閉会の辞をもって今年の会議は終了した。

平成二十六年院友大会

応援団のリードで校歌斉唱

「がんばれ國學院 応援する気持ちを」

初夏を思わせるこの日、東京は港区高輪のランドホテルニューグランドにおいて、平成二十六年度國學院大學院友会

も、普段は目にする機会のない団旗に、写真を撮ったり、驚いたりしながら講演会場へ進んで行った。

恒例の一般公開講演会は、午後五時から、奈良大学文学部教授・国際日本文化研究センター客員教授の上野誠(うのの・まこと)92文・95博前文・98博後文)先生による『万葉びとの対話』という演題で講演を頂いた。

この後会場を隣のブラス(飛天内)へ移動し、午後六時から院友大会が開催された。佐藤早苗副会長の開会の辞に続き、母校吹奏楽部の前奏に合わせて、国歌を斉唱。吉田茂穂会長が立ち、「同窓会としての新たな役割の中で、共に手を携えて協力を」と挨拶を述べた。

続いて、全国各支部において平成二十五年年度中にご勇退された七名の支部長を代表して、東京都二十三区支部の狩俣恵一氏が登壇し、吉田会長から感謝状の盾が手渡され、更に応援の絆を深めたいと企画されたもの。現地でしか見られない華やかな応援に、ステージは球場や箱根

一ヶを制覇するようにと、合わせて祈念して乾杯を発声、懇談が始まった。この日各テンプルには昨年続いて母校の若手職員も入り、日ごろ接することの少ない院友の方々や名刺交換や母校の様子や昔の話を伺ったりと、盛んに交流。いつも以上に楽しいひと時となった。

賑やかに会が進む中、國學院大學全學應援團の太鼓の合図に団旗が会場ステージ脇に立つと、吹奏楽部の演奏と全學應援團、ドリル競技部、シールズによる合同の応援パフォーマンスが始まった。これは神宮球場や箱根駅伝のスタート地点・ゴール地点で繰り返される応援活動を、この会場でみなさまにご披露し、更に応援の絆を深めたいと企画されたもの。現地でしか見られない華やかな応援に、ステージは球場や箱根

現地のような力強い拍手子につつまれた。大きな応援を受けて、恒例の学術・スポーツ振興資金対象団体への贈呈式が行われた。学術部門では、赤井学長に、スポーツ部門では柔道部、陸上競技部、硬式野球部の代表者に、今井副会長から目録がそれぞれに手渡され、一言ずつ、春の成績報告や秋に向けた抱負が力強く語られると、大きな拍手と激励が飛び交った。特に硬式野球部が、翌週の亜細亜大との優勝決定戦への意気込みを語ると、さながら壮行会のような声援と拍手がこの大会場に響き渡った。

全學應援團田中準斗団長のリードと吹奏楽部の演奏で、参加者全員が一体となって校歌を斉唱、エールを受けた後、針本副会長の閉会の辞をもって、今年の院友大会は幕を閉じた。

進行はTOKYOFM パートナリティの山内トモコさん(93史)が担当した。



しっかりと母語で考えるためには、古典と向き合うこと...上野誠先生

一般の方々百数十名を加え、四百五十名を超える方々が来場。我々日本人が物事を思索し思考するとき、母語を基に行う。その母語で考えるこ

とを深め、鍛えるためには、古典から学び、向き合うことではなからうか。それが万葉びとの対話を重ねることだ、ということを、独特の軽妙な語り口で、りと訴える語り口で、我々にとって大切なお話を頂いた。

この後会場を隣のブラス(飛天内)へ移動し、午後六時から院友大会が開催された。佐藤早苗副会長の開会の辞に続き、母校吹奏楽部の前奏に合わせて、国歌を斉唱。吉田茂穂会長が立ち、「同窓会としての新たな役割の中で、共に手を携えて協力を」と挨拶を述べた。

続いて、全国各支部において平成二十五年年度中にご勇退された七名の支部長を代表して、東京都二十三区支部の狩俣恵一氏が登壇し、吉田会長から感謝状の盾が手渡され、更に応援の絆を深めたいと企画されたもの。現地でしか見られない華やかな応援に、ステージは球場や箱根



この団旗のもとに

一ヶを制覇するようにと、合わせて祈念して乾杯を発声、懇談が始まった。この日各テンプルには昨年続いて母校の若手職員も入り、日ごろ接することの少ない院友の方々や名刺交換や母校の様子や昔の話を伺ったりと、盛んに交流。いつも以上に楽しいひと時となった。

賑やかに会が進む中、國學院大學全學應援團の太鼓の合図に団旗が会場ステージ脇に立つと、吹奏楽部の演奏と全學應援團、ドリル競技部、シールズによる合同の応援パフォーマンスが始まった。これは神宮球場や箱根駅伝のスタート地点・ゴール地点で繰り返される応援活動を、この会場でみなさまにご披露し、更に応援の絆を深めたいと企画されたもの。現地でしか見られない華やかな応援に、ステージは球場や箱根

現地のような力強い拍手子につつまれた。大きな応援を受けて、恒例の学術・スポーツ振興資金対象団体への贈呈式が行われた。学術部門では、赤井学長に、スポーツ部門では柔道部、陸上競技部、硬式野球部の代表者に、今井副会長から目録がそれぞれに手渡され、一言ずつ、春の成績報告や秋に向けた抱負が力強く語られると、大きな拍手と激励が飛び交った。特に硬式野球部が、翌週の亜細亜大との優勝決定戦への意気込みを語ると、さながら壮行会のような声援と拍手がこの大会場に響き渡った。

全學應援團田中準斗団長のリードと吹奏楽部の演奏で、参加者全員が一体となって校歌を斉唱、エールを受けた後、針本副会長の閉会の辞をもって、今年の院友大会は幕を閉じた。

暑中お見舞い申し上げます

事務局長	白川 博一
神道研修事務部長	大野 靖仁
総務部長	武智 浩二
総務課長	諷口 秀見
人事課長	長谷川 顕子
校友課長	澤田 康紀
総合企画部長	橋本 憲市郎
部長	後藤 匠
企画課長	安達 匠
広報課長	田中 裕巳
入学課長	山口 耕司
エクステンション事業課長	山崎 正彦
財務部長	中村 大介
部長	篠田 隆行
次長兼管財課長	仙北 穂高
管理課長	原田 佳昌
教務課長	前田 浩司
教務課 教職センター担当課長	石田 智子
大学院事務課長	小川 俊哉
学生事務部長	城所 博毅
部長	木村 昭彦
学生生活課長	古川 悟由
キャリアサポート課長	及川 弘行
国際交流事務部長	堀内 幸雄
次長兼国際交流課長	杉本 久男
学術メディアセンター事務部長	後藤 幸隆
次長兼図書館事務課長	澤井 隆
情報システム担当次長	柴田 克之
情報システム課長	島村 昌利
図書館事務課 さまふらざ担当課長	人見 昌利
さまふらざ事務課長	北澤 薫
法人事務局長	

平成二十六年年度予算

収益では、受取入会金、受取会費は代理徴収(126期生分)を見込み四百三十万円、また事業収益、雑収益は消費税増税分相当を増額した。費用は、実施事業育成...

Table with financial data for 平成26年度 収支予算書. Columns include 科目, 平成26年度予算額, 平成25年度修正予算額, 増減, 備考. Rows include 1. 経常増減の部, 2. 経常外増減の部, III 正味財産期末残高.



70期文学科 一組クラス会

久しぶりの再会

旧間に属するが、クラス会を開催した。平成二十五年十一月十四日のことである。昼食を兼ねて、院友会館に集まったのは、左の十五名。敬称略。カッコ内は旧姓。

岩附(安藤) 裕子、垢田欣一、石黒道子、石田久子、佐藤(遠藤) 幸子、齋藤(大久保) 光子、奥村孟男、松本(久保) 初子、落合(齋藤) 正男、



久しぶりの再会。往時の面影...

高野良知、高橋六二、田中宣一、小山里佳子(立屋照子)、羽田和、井上(宮崎) 紘子。前回のクラス会がいつだったのか、誰も正確には思い出せないほど久しぶり。...

硬式テニス部

創部五十周年を祝って 平成二十五年十一月二十三日、渋谷キャンパス有栖川宮記念ホールにおいて、國學院大學体育連合会硬式テニス部、創部五十周年記念式典を開催致しました。...

若葉会とは國學院大學幼児教育専門学校の同窓会です。昭和三十五年四月、水谷千枝先生(第一期卒)を会長として発足し、平成二十五年三月まで五十三年間の歴史を重ねてきました。...

若葉会とは國學院大學幼児教育専門学校の同窓会です。昭和三十五年四月、水谷千枝先生(第一期卒)を会長として発足し、平成二十五年三月まで五十三年間の歴史を重ねてきました。...



あちらこちらで思い出の花が。創部50周年。

若葉会とは國學院大學幼児教育専門学校の同窓会です。昭和三十五年四月、水谷千枝先生(第一期卒)を会長として発足し、平成二十五年三月まで五十三年間の歴史を重ねてきました。...

暑中お見舞い申し上げます

- List of member organizations and their contact information: 國學院大學 北海道短期大学部, 國學院高等學校, 國學院大學久我山中学校, 國學院大學久我山高等学校, 國學院大學附属幼稚園, 國學院幼稚園.

<p>山形県神社庁</p> <p>庁長 洪谷 宣寛 〒990-0053 山形市薬師町2-8-75 電話 023-622-4509 F A X 023-624-5660</p>	<p>岩手県神社庁</p> <p>庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092</p>	<p>青森県神社庁</p> <p>庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461</p>	<p>北海道神社庁</p> <p>庁長 吉田 源彦 副庁長 山田 一孝 副庁長 中村憲由樹 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769</p>	<p>神宮司庁</p> <p>神宮大宮司 鷹司 尚武 神宮少宮司 高城 治延 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111</p>
<p>東京都神社庁</p> <p>庁長 松山 文彦 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547</p>	<p>千葉県神社庁</p> <p>庁長 杉山 林繼 副庁長 高橋 義人 副庁長 岡嶋 千暁 〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町219 電話 043-261-3293</p>	<p>埼玉県神社庁</p> <p>庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-407 電話 048-643-3542</p>	<p>栃木県神社庁</p> <p>庁長 石原 敬士 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217</p>	<p>福島県神社庁</p> <p>庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457</p>
<p>福井県神社庁</p> <p>庁長 宮川 脩 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846</p>	<p>石川県神社庁</p> <p>庁長 加藤 治樹 副庁長 寶達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西44</p>	<p>富山県神社庁</p> <p>庁長 尾崎 定輝 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999</p>	<p>新潟県神社庁</p> <p>庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613</p>	<p>神奈川県神社庁</p> <p>庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387</p>
<p>大阪府神社庁</p> <p>庁長 寺井 種伯 副庁長 渡邊 紘一 副庁長 岡市 正規 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741</p>	<p>三重県神社庁</p> <p>庁長 石上 紀男 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892</p>	<p>静岡県神社庁</p> <p>庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区柚木250-2 電話 054-261-9030</p>	<p>長野県神社庁</p> <p>庁長 藤井 茂信 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355</p>	<p>山梨県神社庁</p> <p>庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003</p>
<p>福岡県神社庁</p> <p>庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505</p>	<p>岡山県神社庁</p> <p>庁長 河本 貞紀 副庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)</p>	<p>島根県神社庁</p> <p>庁長 青木 義興 副庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 島根県出雲市大社町</p>	<p>和歌山県神社庁</p> <p>庁長 西川 秀紀 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611</p>	<p>兵庫県神社庁</p> <p>庁長 藤原 正克 副庁長 西井 璋 副庁長 泉 和慶 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145</p>
<p>沖縄県神社庁</p> <p>庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697</p>	<p>宮崎県神社庁</p> <p>庁長 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775</p>	<p>熊本県神社庁</p> <p>庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220</p>	<p>長崎県神社庁</p> <p>庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801</p>	<p>佐賀県神社庁</p> <p>庁長 鍋島 朝倫 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606</p>
<p>函館八幡宮</p> <p>宮司代務者 中村憲由樹 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636</p>	<p>樽前山神社</p> <p>宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661</p>	<p>新琴似神社</p> <p>宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 F A X 011-761-4250</p>	<p>亀田八幡宮</p> <p>宮司 藤山 豊昭 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467</p>	<p>帯廣神社</p> <p>宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955</p>
<p>奥州総鎮護 志和稻荷神社</p> <p>宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625</p>	<p>陸中一宮 駒形神社</p> <p>宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847</p>	<p>高山稻荷神社</p> <p>宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛湫町 電話 0173-56-2015</p>	<p>北海道神宮</p> <p>名誉宮司 原口 法義 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474</p>	<p>富良野神社</p> <p>宮司 西川 邦秀 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640</p>
<p>太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮</p> <p>宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-835-6864</p>	<p>秋田県護国神社</p> <p>名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341</p>	<p>宮城県護国神社</p> <p>宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269</p>	<p>竹駒神社</p> <p>宮司 千葉 博男 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879</p>	<p>志波彦神社 鹽竈神社</p> <p>宮司 鍵 三夫 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611</p>
<p>さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社</p> <p>宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/</p>	<p>心清水八幡神社</p> <p>宮司 戸内 康雅 禰 宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553</p>	<p>開成山大神宮</p> <p>宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410</p>	<p>岩代國一之宮 伊佐須美神社</p> <p>宮司 轡田 勝暎 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)</p>	<p>出羽三山神社</p> <p>宮司 宮野 直生 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7 電話 0235-62-2355 (代)</p>
<p>常磐神社</p> <p>名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komonsan.jp/</p>	<p>鹿島神宮</p> <p>名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625</p>	<p>笠間稻荷神社 笠間稻荷美術館</p> <p>宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002</p>	<p>大杉神社</p> <p>宮司 市川久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp</p>	<p>大洗磯前神社 大洗海洋博物館</p> <p>宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557</p>
<p>高麗神社</p> <p>宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 F A X 042-985-2794</p>	<p>前橋 東照宮</p> <p>宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net</p>	<p>日光二荒山神社</p> <p>宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp</p>	<p>日光東照宮</p> <p>宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061</p>	<p>宇都宮二荒山神社</p> <p>宮司 助川 通泰 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271</p>

<p>安房神社</p> <p>宮司 岡嶋 千暁</p> <p>〒294-0233 千葉県館山市大神宮589</p> <p>電話 0470-28-0034</p> <p>F A X 0470-28-0438</p>	<p>鷲宮神社</p> <p>宮司 相澤 力</p> <p>〒340-0217 埼玉県久喜市鷲宮1-6-1</p> <p>電話 0480-58-0434</p> <p>F A X 0480-59-2021</p>	<p>三峯神社</p> <p>宮司 中山 高嶺</p> <p>〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1</p> <p>電話 0494-55-0241</p> <p>F A X 0494-55-0328</p> <p>http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延喜式内社 調神社</p> <p>宮司 吉田 正臣</p> <p>〒330-0064 さいたま市浦和区岸町</p> <p>3-17-25</p> <p>電話 048-822-2254</p> <p>(9:00~16:00まで)</p>	<p>秩父神社</p> <p>宮司 蘭田 稔</p> <p>〒368-0041 秩父市番場町1-1</p> <p>電話 0494-22-0262</p> <p>F A X 0494-24-5596</p>
<p>井草八幡宮</p> <p>宮司 宮崎 昌文</p> <p>〒167-0041 東京都杉並区せんぶくじ1-33-1</p> <p>電話 03-3399-8133</p>	<p>穴八幡宮</p> <p>宮司 齋藤 成彰</p> <p>〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11</p> <p>電話 03-3203-7212</p>	<p>浅草神社</p> <p>宮司 矢野 泰良</p> <p>〒111-0032 台東区浅草2-3-1</p> <p>電話 03-3844-1575</p>	<p>上總國一之宮 式内名神大社 玉前神社</p> <p>宮司 栗原 崇次</p> <p>http://tamasaki.org</p>	<p>香取神宮</p> <p>宮司 高橋 昭二</p> <p>〒287-0017 千葉県香取市香取1697</p> <p>電話 0478-57-3211 (代)</p>
<p>神田神社</p> <p>宮司 大鳥居 信史</p> <p>〒101-0021 千代田区外神田2-16-2</p> <p>電話 03-3254-0753</p> <p>F A X 03-3255-8875</p>	<p>亀戸 香取神社</p> <p>宮司 香取 邦彦 禰 宜 香取 正彦</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22</p> <p>電話 03-3684-2813</p>	<p>小野照崎神社</p> <p>宮司 小野 貴嗣</p> <p>〒110-0004 台東区下谷2-13-14</p> <p>電話 03-3872-5514</p> <p>F A X 03-3872-4238</p>	<p>大宮八幡宮</p> <p>宮司 鎌田 紀彦</p> <p>〒168-8570 杉並区大宮2-3-1</p> <p>電話 03-3311-0105</p> <p>F A X 03-3318-6100</p> <p>http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵総社 大國魂神社</p> <p>宮司 猿渡 昌盛</p> <p>〒183-0023 府中市宮町3-1</p> <p>電話 042-362-2130</p>
<p>富岡八幡宮</p> <p>富岡 長子</p> <p>〒135-0047 江東区富岡1-20-3</p> <p>電話 03-3642-1315</p> <p>F A X 03-3642-5580</p>	<p>東郷神社</p> <p>名誉宮司 松橋 暉男 宮司 嶋田 耕一 権宮司 福田 勉</p> <p>〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3</p> <p>電話 03-3403-3591</p> <p>F A X 03-3403-8205</p>	<p>東京大神宮</p> <p>宮司 松山 文彦</p> <p>〒102-0071 千代田区富士見2-4-1</p> <p>電話 03-3262-3566</p>	<p>水天宮</p> <p>宮司 有馬 頼央</p> <p>〒103-0007 中央区日本橋浜町2-30-3</p> <p>電話 03-3666-7195</p> <p>F A X 03-3808-1158</p>	<p>子安神社</p> <p>宮司 松宮 兼房</p> <p>〒192-0046 八王子市明神町4-10-3</p> <p>電話 042-642-2551</p> <p>F A X 042-645-9817</p>
<p>明治神宮</p> <p>名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島 勝太郎 権宮司 宮崎 重廣 権宮司 男成 洋三 権宮司 網谷 道弘</p> <p>〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1</p> <p>電話 03-3379-5511</p>	<p>氷川神社</p> <p>宮司 山口 直英</p> <p>〒141-0031 品川区西五反田5-6-3</p> <p>電話 03-3491-6863</p> <p>F A X 03-3493-2435</p>	<p>東伏見稻荷神社</p> <p>宮司 葦津 元成</p> <p>〒202-0021 西東京市東伏見1-5-38</p> <p>電話 042-461-1125 (代)</p>	<p>日枝神社</p> <p>宮司 宮西 惟道</p> <p>〒100-0014 千代田区永田町2-10-5</p> <p>電話 03-3581-2471</p>	<p>花園神社</p> <p>宮司 片山 文彦</p> <p>〒160-0022 新宿区新宿5-17-3</p> <p>電話 03-3209-5265</p> <p>F A X 03-3209-5645</p>
<p>江島神社</p> <p>宮司 相原 隕彦</p> <p>〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8</p> <p>電話 0466-22-4020</p>	<p>伊勢山皇大神宮</p> <p>宮司 池田 正宏</p> <p>〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地</p> <p>電話 045-241-1122</p> <p>F A X 045-242-7766</p>	<p>湯島天満宮</p> <p>宮司 押見 守康</p> <p>〒113-0034 文京区湯島3-30-1</p> <p>電話 03-3836-0753</p> <p>F A X 03-3836-0694</p>	<p>谷保天満宮</p> <p>宮司 津戸 最</p> <p>〒186-0011 東京都国立市谷保5209</p> <p>電話 042-576-5123</p> <p>F A X 042-576-5124</p>	<p>靖國神社</p> <p>宮司 徳川 康久 権宮司 山口 建史 権宮司 小方 孝次</p> <p>〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号</p> <p>電話 03-3261-8326</p> <p>F A X 03-3261-0081</p>
<p>箱根神社</p> <p>名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二</p> <p>〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1</p> <p>電話 0460-83-7123 (代)</p> <p>F A X 0460-83-6669</p>	<p>鶴岡八幡宮</p> <p>宮司 吉田 茂穂</p> <p>〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31</p> <p>電話 0467-22-0315</p> <p>URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相総鎮護 座間神社</p> <p>宮司 山本 孝司 禰 宜 山本 俊昭 (神奈川県議会議員)</p> <p>座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 寒川神社</p> <p>宮司 利根 康教</p> <p>〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916</p> <p>電話 0467-75-0004</p>	<p>相州土甘総社 皇大神宮</p> <p>宮司 関根 正統</p> <p>〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5</p> <p>電話 0466-24-5590</p> <p>http://www.koudaijinguu.com</p>
<p>新潟総鎮守 白山神社</p> <p>宮司 小林 敬直</p> <p>〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1</p> <p>電話 025-228-2963</p>	<p>新潟縣護國神社</p> <p>宮司 齋藤 伸雄</p> <p>〒951-8101 新潟市中央区西船見町</p> <p>電話 025-229-4345</p> <p>F A X 025-229-0554</p>	<p>悠久山 蒼柴神社</p> <p>宮司 永井 康雄</p> <p>〒940-0827 新潟県長岡市悠久山</p> <p>電話 0258-33-1769</p> <p>F A X 0258-34-4838</p>	<p>師岡熊野神社</p> <p>宮司 石川 正人</p> <p>〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137</p> <p>電話 045-531-0150</p> <p>F A X 045-541-9356</p> <p>URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>	<p>平塚八幡宮</p> <p>宮司 宅野 順彦</p> <p>〒254-0041 平塚市浅間町1-6</p> <p>電話 0463-23-3315</p>
<p>伏木神社</p> <p>宮司 尾崎 定輝</p> <p>〒933-0111 高岡市伏木東一宮17-2</p> <p>電話 0766-44-0236</p>	<p>日枝神社</p> <p>宮司 平尾 旨明</p> <p>〒930-0064 富山市山王町4番12号</p> <p>電話 076-421-6318</p>	<p>富山縣護國神社</p> <p>宮司 梅野 守雄</p> <p>〒930-0077 富山市磯部町1-1</p> <p>電話 076-421-6957</p> <p>F A X 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 高瀬神社</p> <p>宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣</p> <p>〒932-0252 南砺市高瀬291</p> <p>電話 0763-82-0932</p> <p>http://www.takase.or.jp/</p>	<p>彌彦神社</p> <p>宮司 永田 忠興</p> <p>〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村</p> <p>電話 0256-94-2001 (代)</p> <p>F A X 0256-94-4552</p>
<p>甲斐國一宮 浅間神社</p> <p>宮司 古屋 真弘</p> <p>〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮</p> <p>電話 0553-47-0900</p> <p>F A X 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 藤島神社</p> <p>宮司代務者 新田 義和</p> <p>〒918-8003 福井市毛矢3-8-21</p> <p>電話 0776-35-7010</p> <p>F A X 0776-35-7012</p>	<p>氣比神宮</p> <p>宮司 福本 祐喜</p> <p>〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68</p> <p>電話 0770-22-0794</p>	<p>平成29年 白山開山1300年 白山比咩神社</p> <p>名誉宮司 山崎 宗弘 宮司 村山 和臣</p> <p>〒920-2114 石川県白山市三宮町</p> <p>http://www.shirayama.or.jp</p>	<p>尾山神社</p> <p>宮司 加藤 治樹</p> <p>〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号</p> <p>電話 076-231-7210</p> <p>F A X 076-231-4685</p>
<p>諏訪大社</p> <p>上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919</p> <p>下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p>生島足島神社</p> <p>宮司 武藤 美登</p> <p>〒386-1211 上田市下之郷中池</p> <p>電話 0268-38-2755</p> <p>F A X 0268-39-1515</p>	<p>山梨縣護國神社</p> <p>宮司 羽中田 進</p> <p>〒400-0013 甲府市岩窪町608番地</p> <p>電話 055-252-6371</p> <p>F A X 055-254-4887</p>	<p>富士山小御嶽神社</p> <p>宮司 小佐野 正史</p> <p>〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下 (富士山五合目)</p> <p>電話 0555-72-1475</p> <p>F A X 0555-22-0965</p>	<p>北口本宮富士浅間神社</p> <p>宮司 上文司 厚</p> <p>〒403-0005 富士吉田市上吉田5558</p> <p>電話 0555-22-0221</p> <p>F A X 0555-24-5221</p>
<p>秋葉山本宮 秋葉神社</p> <p>宮司 河村 基夫</p> <p>〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 領家秋葉山</p> <p>電話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)</p>	<p>岐阜護國神社</p> <p>宮司 宇都宮 幸嗣</p> <p>岐阜市御手洗393</p> <p>電話 058-264-4321</p> <p>URL http://www.gifu-gokoku.com</p>	<p>伊奈波神社</p> <p>宮司 東 道人</p> <p>〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1</p> <p>電話 058-262-5151</p> <p>http://www.inabasan.com</p>	<p>御嶽神社</p> <p>宮司 武居 哲也</p> <p>〒397-0101 長野県木曾郡木曾町 三岳黒沢</p> <p>電話 0264-46-3076</p>	<p>武水別神社</p> <p>宮司 堀内 潔人</p> <p>〒387-0023 長野県千曲市八幡</p> <p>電話 026-272-1144</p>

<p>三嶋大社 宮司 矢田部 正巳 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 055-975-0172</p>	<p>富知六所浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 F A X 0545-52-8972</p>	<p>静岡浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 F A X 054-248-0360</p>	<p>久能山東照宮 宮司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電話 054-237-2438</p>	<p>熱海 来宮神社 宮司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 F A X 0557-82-2242</p>
<p>二見興玉神社 宮司 片岡 昭雄 外職員一同 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 F A X 0596-43-2015</p>	<p>多度大社 宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町 多度1681 電話 0594-48-2037 F A X 0594-48-5381</p>	<p>猿田彦神社 宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) F A X 0596-28-9955</p>	<p>尾張國一之宮 真清田神社 宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目 2番1号 電話 0586-73-5196 F A X 0586-73-5198</p>	<p>砥鹿神社 宮司 香取 武 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町 西垣内2 電話 0533-93-2001</p>
<p>伏見稻荷大社 宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草 藪之内町68 電話 075-641-7331</p>	<p>北野天満宮 宮司 橘 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電話 075-461-0005</p>	<p>賀茂御祖神社 宮司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電話 075-781-0010 F A X 075-781-4722</p>	<p>賀茂別雷神社(上賀茂神社) 宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電話 075-781-0011 F A X 075-702-6618</p>	<p>石清水八幡宮 宮司 田中 恆清 権宮司 田中 朋清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電話 075-981-3001 (代)</p>
<p>生田神社 加藤 隆久 六車 勝昭 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 F A X 078-321-3853</p>	<p>服部天神宮 宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目 2番17号 電話 06-6862-5022 F A X 06-6862-4241</p>	<p>四條躰神社 宮司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電話 072-876-0044</p>	<p>大鳥大社 宮司 山本 博之 〒593-8328 堺市西区鳳北町1-1-2 電話 072-262-0040 F A X 072-261-1192</p>	<p>大阪天満宮 宮司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025</p>
<p>かし ほん じん ぐう 檀原神宮 宮司代務者 久保田 昌孝 〒634-8550 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 F A X 0744-24-7720</p>	<p>大和一宮 おおみわ 三輪明神 大神神社 宮司 鈴木 寛治 奈良県桜井市三輪1422</p>	<p>石上神宮 宮司 森 正光 〒632-0014 奈良県天理市布留町384 電話 0743-62-0900 F A X 0743-63-3124 http://www.isonokami.jp</p>	<p>湊川神社 宮司 垣田 宗彦 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電話 078-371-0001 F A X 078-371-1920</p>	<p>廣田神社 名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 F A X 0798-74-3725</p>
<p>日前神宮 國懸神宮 宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 F A X 073-474-3869</p>	<p>鬮雞神社 宮司 長澤 好晃 〒646-0031 和歌山県田辺市湊655 電話 0739-22-0155 F A X 0739-26-7033</p>	<p>熊野本宮大社 宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町 本宮1110 電話 0735-42-0009 F A X 0735-42-0753</p>	<p>談山神社 宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 F A X 0744-49-0236</p>	<p>春日大社 宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7788</p>
<p>琴崎八幡宮 宮司 白石 正典 〒755-0091 山口県宇部市上宇部大小路 電話 0836-21-0008 F A X 0836-31-9618 ホームページ kotozaki.com</p>	<p>吉備津彦神社 宮司 守分 清身 〒701-1211 岡山市北区一宮1043 電話 086-284-0031 F A X 086-284-0041</p>	<p>美保神社 宮司 横山 宏充 〒690-1501 島根県松江市美保関町 美保関 電話 0852-73-0506</p>	<p>出雲大社『平成の大遷宮』 出雲大社 出雲國造・宮司 千家 尊祐 〒699-0701 島根県出雲市大社町宮内 電話 0853-53-3100 「平成の大遷宮」は平成28年までお仕え致します ホームページアドレス http://www.konpira.or.jp/</p>	<p>因幡國一宮 うべ 宇倍神社 〒680-0151 鳥取市国府町宮下651</p>
<p>伊豫豆比古命神社(椿神社) 宮司 長曾我部 延昭 権宮司 長曾我部昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電話 089-956-0321 F A X 089-956-3323</p>	<p>伊曾乃神社 名誉宮司 葛城 光彦 宮司 井上千賀司 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電話 0897-55-2142 F A X 0897-56-4762</p>	<p>霊峰石鎚山 石鎚神社 宮司 十亀 興美 禰 宜 曾我部英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電話 0897-55-4044</p>	<p>金刀比羅宮 宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町 電話 0877-75-2121 F A X 0877-75-2125 ホームページアドレス http://www.konpira.or.jp/</p>	<p>忌部神社 宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48</p>
<p>太宰府天満宮 宮司 西高辻 信良 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 F A X 092-928-3255</p>	<p>高良大社 宮司 竹間 宗麿 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893</p>	<p>櫛田神社 宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) F A X 092-281-7180</p>	<p>宇美八幡宮 宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美 1丁目1番1号 電話 092-932-0044 F A X 092-932-0442</p>	<p>天満宮 宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 F A X 088-833-7155</p>
<p>宮地嶽神社 宮司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電話 0940-52-0016 F A X 0940-52-1020</p>	<p>福岡縣護国神社 宮司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 F A X 092-751-2759</p>	<p>風浪宮 宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電話 0944-87-2154</p>	<p>筥崎宮 宮司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431</p>	<p>筑紫神社 筑紫の國號起源 宮司 味酒 安志 〒818-0024 福岡県筑紫野市大字原田 2550 電話 092-926-5443</p>
<p>鎮西大社諏訪神社 宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.osuwasan.jp</p>	<p>祐徳稻荷神社 宮司 鍋島 朝倫 〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 F A X 0954-62-2153</p>	<p>佐嘉神社 宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 F A X 0952-24-9196</p>	<p>唐津神社 宮司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 F A X 0955-72-5029</p>	<p>宗像大社 宮司 高向 正秀</p>
<p>八幡朝見神社 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 F A X 0977-22-7598</p>	<p>春日神社 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 F A X 097-532-5473</p>	<p>宇佐神宮 宮司 穴井 伸久 〒872-0102 宇佐市大字南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p>藤崎八幡宮 宮司 岩下 忠佳 熊本市中央区井川測町3-1</p>	<p>高城神社 宮司 菖蒲 悟 〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 F A X 0957-22-0650</p>

<p>大隅國一之宮鹿児島神宮 宮司 川上 親昌 〒899-5116 鹿児島県霧島市隼人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p>鹿児島縣護國神社 宮司 野村 浩平 〒890-0014 鹿児島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p>宮崎神宮 宮司 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) FAX 0985-27-4030</p>	<p>島津莊總鎮守 神柱宮 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p>今山八幡宮 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 FAX 0982-21-3250</p>
<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 久我山会 http://www.kugayamakai.com</p>	<p>國學院大學生活協同組合 理事長 紺井 博則 専務理事 奥山 政和 (75経) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL http://www.kgucoop.or.jp</p>	<p>宗教法人 神道大教 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 FAX 03-3407-5655</p>	<p>照國神社 宮司 島津 修久 〒892-0841 鹿児島市照国町19-35 電話 099-222-1820 FAX 099-226-6650</p>	<p>霧島神宮 宮司 高橋 弘平 〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 FAX 0995-57-1990</p>
<p>学校法人 沼田学園 筑波保育医療専門学校 筑波総合福祉専門学校 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 FAX 029-821-1326</p>	<p>「院友女性の会」 会長 佐藤 綾子 (57期) 事務局 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-16 電話 048-962-6365 FAX 048-967-1218</p>	<p>國學院大學瑞玉OB会 会長 鎌田 紀彦 (71期) 副会長 永田 忠以(74期) 副会長 尾崎 忠磨(68期) 副会長 澤井 隆男(81期) 副会長 石川 正人(83期) 〒123-0872 東京都足立区江北2-43-8 江北水川神社社務所内</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」 代表 奈良 泰秀 (69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p>心〇界 石井 岩重 (70期) 石井 岩光 (98期) 石井 敏子 (100期) 石井 岩城 (110期) 新妻 弘康 江川 慎一 (98期) 〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 FAX 03-3457-0303</p>
<p>Top Coat 代表取締役 植松 正 (79経) 〒225-0013 横浜市青葉区荏田町231-1-422 電話 045-914-7801 FAX 045-911-7810</p>	<p>株式会社 アルク 相談役 齋藤 大武(76期) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 FAX 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 若松学園 小清水幼稚園 理事長 若松 照継 〒099-3622 北海道斜里郡小清水町21-2 電話 0152-62-2607 FAX 0152-62-2884</p>	<p>学校法人 豊泉幼稚園 理事長・園長 佐藤 直人 〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 FAX 042-744-1550 URL:http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p>	<p>学校法人中延学園 (朋優学院高等学校) 理事長 佐藤 早苗 (66期) 〒140-8608 品川区西大井6-1-23 電話 03-3784-2131~4</p>
<p>三和法律特許事務所 弁護士 秋元 善行 (86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 FAX 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@mue.biglobe.ne.jp</p>	<p>河原崎弘法律事務所 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p>瀬戸装束店 (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 FAX 03-3381-4927</p>	<p>神前挙式専門店 三々九度 (代表) 曾川 博之 〒605-0001 京都市東山区二町目52-103 電話 075-762-0218 FAX 075-762-0217</p>	<p>明治神宮 結婚式場 明治記念館 〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171(大代表)</p>
<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 外山勝志 (64宗) 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>(有)ケイメイドインターナショナル 代表取締役 岡澤 研太 〒111-0051 台東区蔵前4-14-4 電話 03-5829-9161 FAX 03-5829-9165 http://www.k-made.jp</p>	<p>裏千家名誉師範 大橋純子 〒185-0035 国分寺市西町3-27-4 電話 042-572-8650</p>	<p>(宗)神道新教神宮並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 國學院大學院友会學術振興会会員 祭主 雲丹亀 五郎 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p>表千家 新井さきほ (62文) 〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>
<p>船田 君子 (67文・本会参与) 〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>株式会社マツヒロ 代表取締役 廣井武司 (71政) 専務取締役 木村公成 (92経) 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) FAX 03-5798-5848</p>	<p>日本舞踊 花川流 六代目 花川梅朝 (100文) 〒111-0052 台東区柳橋1-10-5 電話 03-3851-8561 FAX 03-3851-5337</p>	<p>鶴岡八幡宮宮司 一般財団法人國學院大學院友会会長 吉田茂穂 (73政・74神専攻) 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315</p>	<p>伸和印刷株式会社 代表取締役 仲川 和伸 (80期) 〒110-0016 台東区台東1丁目13番6号 電話 03-3833-5651 (代) FAX 03-3831-0994</p>
<p>国際問題研究会OB会 真野 博 (中崎) (61期・本会参与) 〒299-3223 千葉県大網白里市南横川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>＝創部122周年＝ 國學院大學 剣道部剣友会 会長・師範 鎌田 吉郎 総監督 林田 光弘 監督 村石 浩行 〒225-0003 横浜市青葉区新石川3-31-1 國學院大學スポーツ学寮内</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 二十四代当主 本阿彌 光洲 (70史) 〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 FAX 03-5734-0452</p>	<p>國學院大學 院友神職会 会長 宮西 惟道 副会長 千家 尊祐 同 吉田 茂穂</p>	<p>國學院大學 若木育成会 会長 佐野 睦仁 副会長 高島佳代子 同 三竹 俊彦</p>
<p>院友会報 広告募集 広告を募集しております 詳細は事務局までお問い合わせ下さい。</p>	<p>薩摩琵琶 晴風会 〒165-0034 中野区大和町1-44-10 会長 山下 晴楓 TEL/FAX (03) 3338-0855 E-mail : y-seifuu@orion.ocn.ne.jp URL : http://www.satumabiwa.com 広報部 75期 金子千草 TEL/FAX (045) 543-0329</p>	<p>皆様の変わぬご支援・ご声援を お願いします。 國學院大學 駅伝神職支援会 会長 古屋 眞孝 (55期) (甲斐國一宮浅間神社名誉宮司) 事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p>事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮社務所内 電話 03-3379-5511 (代) FAX 03-3379-5519</p>	<p>國學院大學総務部校友課内 電話 03-5466-0131 FAX 03-5466-0185</p>

院友の著書紹介

院友の皆様から、いっ
も多くの著書をご寄贈い
ただいております。心よ
り御礼申し上げます。

今回は、平成二十五年
十一月から二十六年四月
までの分を掲載させてい
ただきました。それ以後
に頂戴したものは、次号
以降とさせていただきます
す。ご了承下さい。

- 若殿見聞録三 秋風渡
る / ①千野隆司 (82文)
- ハルキ文庫 平成二十
五年十一月④七百十三円
- 若殿見聞録四 閏月の
嵐 / ③平成二十六年三月
④七百二十四円
- 新版本居宣長の不思議
①②公益財団法人鈴屋
遺蹟保存会・本居宣長記
念館 ③平成二十五年十一
月④非売品
- 和歌の自然歳時記 / ①
阿部泉 (80史・83修史)
- (株)つくばね舎 ③平成二
十五年四月④二千五十二
円
- 神社博物館事典 / ①青
木豊 (81史) ②(株)雄山閣
③平成二十五年十二月④
七千五百六十円
- 楚辞集注全注釈八 / ①
吹野安 (64文) ②(株)明徳
出版社 ③平成二十五年十
月④二千三百七十六円
- 亡き妻とわたしの鎮魂
画 / ①須佐平助 (54専・
57学文) ②新潟日報事業
社 ③平成二十四年十月④
三千二十四円
- 103ヶ国歴訪の旅 / ①増
田知 (71政) ②自費出版
③平成二十六年二月④非
売品
- 駆け出し同心・鈴原淳
之助 権現の餅 / ①千野
隆司 (82文) ②(株)双葉文
庫 ③平成二十六年二月④
六百六十九円
- タバコに奪われた命
父の「闘病MEMO」に
寄せて / ①荻野寿美子
(98史) ②あけび書房 ③
平成二十六年二月④千五
百十二円
- 大江・毛利の一族 / ①
関久 (67史) ②(株)小田
③平成二十五年八月④非
売品
- 柏崎市南条の昔 / ①関
久 (67史) ②あかつき印
刷(株) ③平成八年七月④非
売品
- 太平台春秋 二十一号
/ ①②國學院大學栃木中
学高等学校 ③平成二十六
年二月④非売品
- 監督と大学野球二
びてゆく力 / ①安倍昌彦
②(株)日刊スポーツ出版社
③平成二十六年四月④千
六百二十円
- へつらい河岸温情番屋
鬼灯のにおい / ①千野隆
司 (82文) ②(株)コスミッ
ク出版 ③平成二十六年四
月④六百八十円
- 歌仙絵の彼方に 小説
・侍大将遠藤喜右衛門 /
①木村光伸 (74文) ②サ
ンライズ出版 ③平成二十
六年三月④千七百二十八
円
- 歌集 屋嶋 / ①玉井清
弘 (71文) ②角川書店 ③
平成二十五年九月④二千
七百七十七円

応援します！ 学術・スポーツ振興資金

院友の「ネットワーク」で応援

國學院大學院友会 佐賀県支部長 中村 直紀 (なかむら・なおき/79経)



今年の佐賀県支部総会で挨拶する中村支部長

平成二十六年二月二十三日(日)に日本三大稲荷として有名な「祐徳稲荷神社」の参道をスタート・ゴールにする「第六十三回公認鹿島祐徳ロードレース大会」(ハーフ、一般男子)が開催され、陸上競技部に所属する小園友大君(法三年・当時)が第六位で入賞を果たした。節日の第六十回大会を記念して、箱根駅伝で活躍している関東の強豪チームも招待されるようになっ

た。昨年度からは國學院大學や早稲田大学にも声が掛かり、今年も前述の結果となった。しかも、この大会を主催しているのは「一般財団法人鹿島市体育協会(木原邦昌会長・74政)」であり、協賛して

がんばれ母校! がんばろう院友!

いるのは祐徳稲荷神社(鍋島朝権宮司・98神)でもある。鹿島市は佐賀県の西部に位置し、ムツゴロウの生息する有明海と多良岳山系を望む自然豊かな街である。また、クロスカントリーコースや陸上競技場を有する蟻尾山公園も隣接している。この恵ま

Table with 2 columns: 学術・スポーツ振興資金累計表 (平成26年2月1日~4月30日) and 今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願い致します。

陸上競技部 ★ One (原点からの挑戦) 日頃より院友の皆様方には多大なるご支援、ご声援をたまわり、感謝申し上げます。さて國學院大學陸上競技部は去る五月の下旬、二週間に渡って行われた第九十三回関東学生陸上競技対校選手権大会にチームを代表とする選



第46回全日本大学駅伝選考会にて一組目一位入賞の畑中選手(経2年)

手たちが出場しました。主将である湯川智史(経営四年)が二部ハーフマラソンで六位に入賞するほか、沖守怜(健体四年)と吾妻佑起(健体三年)も五千メートルに

第46回全日本大学駅伝選考会 総合成績(H26・6・29)

Table showing the overall results of the 46th All Japan University Relay Selection Meeting, including rank, university name, and total time.

柔道部 ★ 更なる飛躍を目指す 日頃より、院友の皆様方には多大なるご支援、ご声援をたまわり誠に感謝しております。我々柔道部は院友の皆様

今年の団体メンバーは平均体重が110kg超えと体格の良さにも恵まれました。昨年には新トレーナーが就任し、技術の向上、パワーアップに専念しております。皆様方のご期待

対象団体から...がんばります! 学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆様「学術・スポーツ振興資金」学術部門 デジタルライブラリーへの支援につきまして、大変お世話になっております。



義経奥州落絵詞

本年度のデジタル化資料のうち「義経奥州落絵詞」は取裁時には「勸進帳」とされ、各巻に「都落・安宅・越路・平泉・高館」と外題が書かれていただけの絵巻でしたが、内容を詳細に調査した結果、能・幸若舞曲(安

宅「富樫」笈搜「高館」「八島」「和泉が城」の詞章を巧みに組み合わせ

がわかりました。類似の絵巻は中尊寺にも所蔵されています。

また、「デジタルライブラリー」に掲載している「毛利輝元書状」「毛利輝元自筆書状」を含む「國學院

吉、徳川家康の朱印状等をお運びくださるようお願い申し上げます。 *「開知新聞」の欠号(第1~14・16~21・44・46~48・460号)を探しています。

平成26年度 東都大学野球秋季リーグ戦(予定) ※國學院大学の試合のみ掲載/球場は神宮球場

9月 3日(水) 開会式 午前9時20分~ 9月 9日(火) 國學院大-中央 大-國學院大



春季リーグ戦・対亜細亜大学一回戦サヨナラ勝ちの瞬間

Advertisement for Bentou Masumoto, featuring a logo and text: お弁当のご用命は 保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。 TEL 03-5609-1898

硬式野球部 ★ 大学日本一にこだわって!! 院友の皆様、今春のリーグ戦も温かいご声援をたまわり誠にありがとうございます。

リーグ優勝するだけでなく大学日本一にこだわっています。 目標を達成する為に強化していかねばならないことは多くあります。

をはじめ全てにおいて緻密で隙のないチームを作り、秋に臨みたいですね。 秋季は、チーム一丸となりリーグ優勝、大学日本一を勝ち取りたいと思っております。

支援金協力者芳名 第九十回箱根駅伝 院友会佐賀県支部様 平成二十六年三月から七月まで

今年も主将としてチームをまとめ、何度負けても諦めない、と自身の日本一、またチームとして初の全国制覇にむけ、更なる飛躍を目指して

新一年生が加わった柔道部部長

お国自慢 支部自慢

北から南から

道北の地で

◎支部長：小早川恒徳 (こばやかわ つねのり) / 64文

◎事務局：旭川市末広八条一丁目
旭川実業高等学校内
鈴木雅淑(109日文)
☎〇一六六―五一一―一二四六



二十代の海外放浪生活は、私にとって本当に貴重な経験でした。タンザニアのバスの中で知り合った青年の家に居候をして、アフリカに家族のような繋がりができました。そのタンザニアのザンジバル島で、アフリカのために事業を始めたばかりの島岡さんとも出会いました。



ティンガティンガの寄贈

さんがタンザニアの絵画「ティンガティンガ」展を札幌で開催しました。その際、私の勤める中学校に足をのびし講演をしてくださいました。人と人のつながりのおもしろさを実感しました。

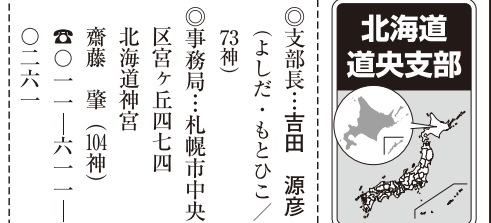


島岡さんと私

をかけたことでオツオリ選手と出会いました。彼は留学生初の箱根駅伝選手です。道北の小さな町でケニアの選手との出会いは驚きでした。当時、母校の陸上部が箱根を走ることが、想像できませんでした。道北の地では、院友の方と出会うことはほとんどありませんが、今回の原稿依頼を受け、新しいご縁を大切にしていければと思います。

◎支部長：吉田 源彦 (よしだ もとひこ) / 73文

◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四
北海道神宮
齋藤 肇(104神)
☎〇一―六六一―〇二六一



立った黒塗りの大型車が小さな古本屋の前に止まりました。札幌での講演の際、先生が我が家に立ち寄ってくれたのです。母の前で誇らしかったです。恩師に感謝いたします。

卒業後は搬送装置・機械部品製造会社に十二年間勤めました。その後、不動産トラブルを抱えた母を横にみて、脱サラで古本屋(八光書房)を始めました。女手での細々な事業に乗りかかれました。

経営書には「新業種で起業するよりも歴史ある家業に乗りかかると書いてあります。女手での細々な事業に乗りかかれました。



長谷川興生さん

この数年間で通りは明るく変貌しています。中心部からは外れますが「狸小路西界隈」として売り出し中です。通りに戻れば若い人が戻り、今は衰退からの反転を夢見ています。

長谷川興生(82経)記

とした街の古本屋でしたが、戦前に祖母と父が始めた歴史がありました。トラブルの解決後は店舗の規模を大きくして繁盛しましたが、今では縮小してネット販売店です。時代で不動産業を立ち上げ、ビルの経営管理も行っていきます。

年を重ね地域(商店街)の町内会長として街づくりに汗をかいています。お祭のお手伝いや、最近では街路樹に桜を植えました。

ました。この旅を通じて日本人の根っこに神道があり、日本人で良かった神道の國學院で学んで良かったと強く感じる事ができました。

現在は遠野市で神職として奉仕しながら、神具店「神具一位」を営んでおります。本来は別の店名にするはずが、ある日の母の夢にこの店名が出てきた事から父が決まりました。まさしく天命の店名とも申しませうか。

神職が頼りにする店

中田文人 (78別専2・92神2)記

この度ご紹介しました中田文人先輩は、つい最近まで東北各地の神社を巡っていました。

◎支部長：渡辺 和勇 (わたなべ かずお) / 63文

◎事務局：北見市とん田東町三九〇
田中宏一(84経)
☎〇一五七―三三―三八二二

〈旧姓：亀山 / 90文2〉をご紹介します。

北海道出身のご主人と長野県出身の美津子さんが、学生時代東京で出会い、結婚後ご主人の出身地に戻って三十四年、ご主人が八年前、長年の勤めをすっぱり辞めて、若い時からの趣味のカヌーを生かしてアウトドアアイドに転向し開業しました。

広大な釧路湿原、自然のまま大きく蛇行して滔々と流れる釧路川をカヌーでのんびりと下っていくと、日常の喧噪を忘れてしまうかのようです。優雅なタンチョウに出会うこともあり、地元の者

でさえ心打たれるのですから、他所から来てくださる方は、ひとしお感慨深いことでしょう。

お店の名前「レラ」はアイヌ語で「風」という意味。カヌーツアーをはじめ、湿原の森のトレッキング、スノーハイキング等、アウトドアを安全に楽しんでもらえるようにガイドしてくれま

も曇る日もあるのは人生普通の事。人智の及ばないことがあつたのを、雄大な釧路湿原により思い知らされます。それでも晴れますように、今日のツアーがどうか安全でありますようにと日々祈り、そして感謝する、そんな私の毎日常です。

◎支部長：小野 孝良 (おの たかよし) / 65文

◎事務局：北斗市七重浜七五―一
月館久治(86神)
☎〇一三八―四九―五二〇九

函館港の守り神「船魂神社」

私がご奉仕させていただいている船魂神社は、函館山の麓に鎮座し、周辺には旧函館区公会堂や旧イギリス領事館、元町教会群、そして和洋折衷の歴史的建造物が並び並び異国情緒溢れる街並みの中にひっそりと鎮座する小さなお社です。

海峽を渡ってこの地に着き、この場所は神様をお祀りするのに相応しいと、海上安全を祈願して奉つたとされており、来年は御鎮座八百八十年を迎え、北海道では最古の神社といわれております。また、源義経が船魂様のご加護により無事に津軽海峡を渡ることができ、当社を訪れ参拝したと伝えられております。

神職が頼りにする店

最初はただなんとなくでした。確固たる信念があつて神職を志したのであります。高卒卒業後、父の薦めにより別科で二年間学び、正階の資格を取得しました後、神道学科に入り直しました。ただ、今となつては別科の頃が一番充実してございました。

忙しく飛び回っておられました。最近では県内を中心に、地元神職の求めに応じての方に重きを置いていらっしゃる様子です。奥様と仲睦まじくお店を運営されています。

中田文人さん

風が吹くま、釧路湿原
ネイチャーツアー
はいかがですか？

阿寒国立公園と釧路湿原国立公園に囲まれた、広大で自然豊かな釧路湿原の釧路市で、ご主人とともにアウトドアガイド業の店「ReRaレラ」を営む、福岡美津子さん



福岡美津子さん



風を感じながらのカヌーツアー

合いが、この仕事の醍醐味です。照る日

住所：釧路市芦野三丁目二七―二
電話：〇一五四―三六一―五三三―(八：〇〇)二一：〇〇)
HP：
http://www.kusiro.com
Email：
rerat1946@kusiro.com

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる) / 74文

◎事務局：盛岡市内丸一―四二
櫻山神社
佐藤辰吾(100文2)
☎〇一九―六二二―二〇六一

函館港からの景色

函館は本州と北海道を結ぶ玄関口として、港の発展とともに栄えた町です。かつては北洋漁業、青函連絡船の守護神として崇敬され、現在も毎年海の日は官民の海事関係者が集い、海の恵みに感謝し、

神具店「神具一位」

住所：遠野市中央通り一―三三
電話：〇一九八―六二―〇四三九

「嗚呼：お祭りまでに装束が間に合わない！嗚呼：お祭りまでに神具が！」そんな時のために応じてくれる院友神職です。

佐藤辰吾(100文2)記

ました。この旅を通じて日本人の根っこに神道があり、日本人で良かった神道の國學院で学んで良かったと強く感じる事ができました。

現在は遠野市で神職として奉仕しながら、神具店「神具一位」を営んでおります。本来は別の店名にするはずが、ある日の母の夢にこの店名が出てきた事から父が決まりました。まさしく天命の店名とも申しませうか。



◎支部長：鍵 三夫
(かぎ・みつお/81神)
◎事務局：塩竈市一森山一
志波彦神社・鹽竈神社
大瀧博司(93神専攻)
☎〇二二一三六七一
一六一一



◎支部長：芹川 晴夫
(せりかわ・はるお/72)
◎事務局：山形市葉師町二一八―七五
山形県神社庁
橋 貴(83文・84神専攻)
☎〇二二一六二二一
四五〇九

羽黒山午歳御縁年と蜂子神社御開扉
巷間、山形に新しい風が吹いてきたと言われる如く、東北六魂祭や山形デスティネーションキャンペーン等で山形県挙げての新たな試みが行われ、当社におきましても、本年は欽明十一年庚午、西

海外派遣教員として三年間勤務した。この時の様々な生活体験が、私の人生の大きな財産となった。ブラジルは現在、海外



小畑幸彦さん

最大の日系社会を構成している。一九〇八年(明治四十一年)に日本人移民の七百八十一人がサントスに入港したことからその歴史は始まる。日本人は、ジャポネスキヤラ(日本人は信頼できる)と言われる、社会的地位も高い。また、日系人の農業経営はブラジル国民に高く評価されている。今まで野菜をあまり口にしなければならぬ国民は日系人を「農業

の魔術師」として賛美している。ブラジルで生活している時、近隣の国々を訪れる機会を得た。その際、私はいつも自分が日本人であることを意識していた。日本は民族地図と言語地図と実際の地図がほぼ重なり合うので、日本国内にいれば、日本人であることを意識せずに生活することができる。しかし、異文化の中で生活していく時、アイデンティティを確立し、日本人としての心を大切にしながら生活していくことが肝要であると実感した。國學院大学の校歌に「國の基を究むるところ」とある。この校歌を口ずさむたびに、私は自分が日本人であることに誇りを感じていた。

横手市増田は、明治の頃から葉煙草栽培や養蚕銀行、電力事業等で成功した商人たちが築いた「内蔵」と「外蔵」が並び、往時の繁栄振りが垣間見られる。しかし、近年その文化財的価値が充分に認識されないまま、解体や改築が進み、経済情勢の変化も相まって、空家も目立つようになっていた。このような時、地元商工会が商店街通りを「くらしのロード」と命名し、案内看板設置等で活性化に向けた取り組みを始めた。



松浦利明さん

また、町内の酒蔵や内蔵が登録有形文化財になったのを契機に、文化財団体による写真集の発行や「蔵」の公開イベント等が実施され、知名度が向上した。



◎支部長：豊島 笑子
(とよしま・えみこ/67文)
◎事務局：秋田市茨島二一〇―八
加藤 繁(81文)
☎〇一八八二二三一
六〇二六

「内蔵」とは、豪雪から蔵を守るため「鞘」と呼ばれる建物で全体を覆った土蔵である。「増田の内蔵」は、母屋の後方にあり表通りから見えず、生活空間の一部として目に触れることなくひっそりと建っている。母屋は切妻造りで、下屋庇を設けているのが特徴である。この町並の十・六ヘクタールが「伝統的建造物群及び地割がよく旧



旧石田理吉家主屋(昭和12年建築・横手市指定文化財)

態を保持している」として、昨年、秋田県では仙北市角館に次ぐ「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。特に、内蔵の壁塗り技術は国宝級の非常に貴重なものである。皆様もご来秋の折には、是非「歴史ロマンのまちなみ」横手市増田にお立ち寄り下さい。お待ちしています。



旧石平金物店「観光物産センター蔵の駅」座敷蔵



蜂子神社



蜂子皇子御尊像

事業の中心として、三暦五五〇年に羽黒の神が御示現されたという伝承の元、羽黒山では午歳を御縁年として、様々な事業を行っております。

東日本大震災から三年の月日が過ぎ復興は未だ途半ばという状況にあります。蜂子皇子御尊像のお力により被災者の皆様が一日も早く、安心して暮らせる日が訪れる事を願うと共に、一人でも多くの皆様の心に希望の光がともされます様ご祈念を行って頂くという思いから蜂子神社御開扉となりました。また、羽黒山の麓にある五重の塔の夜間ライトアップも同じ思いで行われております。

「増田の蔵」
横手市増田は、明治の頃から葉煙草栽培や養蚕銀行、電力事業等で成功した商人たちが築いた「内蔵」と「外蔵」が並び、往時の繁栄振りが垣間見られる。しかし、近年その文化財的価値が充分に認識されないまま、解体や改築が進み、経済情勢の変化も相まって、空家も目立つようになっていた。このような時、地元商工会が商店街通りを「くらしのロード」と命名し、案内看板設置等で活性化に向けた取り組みを始めた。

今回は、栃木県立文書館館長補佐として活躍する丸茂博(まるも・ひろし/94史)さんに登場してもらいます。本来は栃木県立高校教諭として教壇を通して生徒と接すること本分とする丸茂さんですが、現在はその博識な才能と手腕を駆使されて県立文書館で活躍さ

さて、現在勤務している栃木県立文書館(もんじょかん)は、昭和四十三年に始まった栃木県史編さん事業を機に誕生しました。編さん事業の中で調査された古文書とともに、将来貴重な歴史資料となる行政文書の保存施設の必要性が強く求められてきました。ご本人から、近況と文書館の紹介をしていただきました。

私は、本来、県立学校の教員ですが、平成十年から四年間の文書館勤務の後、県教育委員会事務局での児童生徒指導担当を経て、再び教壇に戻りながら、現在二度目の文書館勤務と、これまで様々な仕事を経験してきました。まったく異なる仕事に戸惑う日々もありましたが、多くのことを勉強する機会に恵まれたと考えています。

1. サービス内容
●内容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物(チラシ、ハガキ等)を同封いたします。
「院友会報発送予定時期」
① 8月上旬(暑中見舞号) ② 12月中旬(新年号)
③ 4月上旬(新院友歓迎号)
発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
●部数 1回あたり8万7千部(※平成26年7月現在)
2. 料金
●3円×部数+消費税(※1回につき)
3. 注意事項
●封入物 貴社で作成をお願いいたします。
※校正段階で内容を確認させていただきます。
封入物には、必ず院友のご担当者名とその方の卒業年・卒業学科を明記してください。
●サイズ 応相談(原則としてB5判)
●納品先 國學院大學院友会 宛
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
●その他 内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。
4. お申し込み・お問い合わせ先
國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996
メールアドレス: inyuuikai@kokugakuin.or.jp

埼玉県北支部



支部長：中山 高嶺 (なかやま・たかね) 77神

事務局：秩父市番場町一三三 秩父神社 浅見知史 (108神) 〇四九四一三二一〇二六二

秩父市乾杯条例・秩父市おもてなし条例

秩父市では、ちよつと変わった二つの条例を制定していただきます。ご紹介をさせていただきます。一つは「秩父市乾杯条例」

千葉県支部



支部長：山本 富彦 (やまもと・とみひこ) 76法

事務局：市川市菅野五六一二八 工藤 敬 (84文) 〇四七三三三四一〇八三九

竹と笹

竹の黄葉が過ぎると夏秋いよいよ鮎本番。若鮎も成長して、追星をきらめかせこの紋所が目に入らんかとばかり、縄張りを守る。

三十年くらい前から、川で和竿を見かけなくなつた。プロといわれる人が生業にならなく竿師を辞めた。籠や笹もプラスチックにとつて代わり、使い捨ての時代。竹と笹の違い。生長す



日本三大曳山祭のひとつ、秩父夜祭

例です。秩父地域では様々なアルコール飲料や

進を図り、地元産業の活性化を推進するために制

るにしたがつてハカマ(皮)が自然に剥がれるのが竹ざうつと付いているのが笹、などと言われるが、使用道によっても変わる。矢竹は笹だがヤダケであり、釣竿には欠かせない。四月孟宗、五月淡竹や真竹食卓を楽しませてくれ

た。総じて、太い竹は葉が小さく、細いヤダケや熊笹は葉が大きい。竹の成長はすこぶる早い。かぐや姫のごとく、二ヶ月ばかりで親竹と同じ身の丈。根は地下茎で繋がっている。固結力もあり地震にも強い。自己流で始めた竹細工。二年ほど前に、妻が竹籠を買ってきた。カルチャーショック、まるで違う。

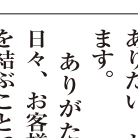


山本富彦さんの自作

地元産のカエデ糖を使用したソフトドリンクを製造しています。そこで、秩父産の日本酒や焼酎、ワイン、ウイスキー等の酒類ソフトドリンクなどで乾杯をする習慣を広め、地元酒等の利用促進を図ります。

遊び、秋には紅葉、十二月には秩父夜祭が斎行されます。四季折々の観光が楽しめます。都心より電車で一時間半で秩父に到着します。秩父の情報には秩父観光ナビ(https://navi-city.chichibu.jp/)で検索してみてください。私は現在、市議会議員を務めています。議員として地域の産業、観光、住みよい秩父になるよう努力しています。多くの皆様の来訪をお待ちしています。

東京都二十三区支部



支部長：千野 隆司 (ちの・たかし) 82文

事務局：渋谷区東四一〇一〇二八 研究開発推進機構事務課 杉本久雄 (86法) 〇三三五四六六一六七四五

院友と博物館

私は、JR山手線目白駅ホーム近くに建っている、切手の博物館で学芸員をしています。切手愛好家の団体を中心として設立に至った、民間の小さな博物館です。多くの人がイメージする博物館とは、もしかしたらかけ離れているかもしれませぬ。常設展示はありませんし、お宝級の稀少な切手は展示していません。しかし、訪れた人に飽きらずに過ごして欲しいですし、切手から何かしらの思いを感じてもらいたいのです。切手の博物館はそういう空間で



田辺龍太さん

多くの博物館が、院友の皆様の応援を得て活かされている、と思うのです。感謝しています。田辺龍太 (95史) 記

院友のたより Part II

学友の会

越の國で開催

我々、学友の会は、昭和四十年に神職後継者として神道学と神社界に夢と希望を抱いて入学した同期の会で、年一度、持ち回りで懇親会を開催している。

今年六月二、三日の日程で新潟県長岡市の蓬平温泉で十三名が参加した。当日の二日は、天皇・皇后両陛下が同市内での「第六十五回全国植樹祭」に御臨席され、その

83期史学科三組 クラス会

この会は、吉野ヶ里遺跡保存に尽力した七田忠昭君の奮闘が、「プロジェクトX」で紹介され、それをきっかけに、永井康友君の企画で平成十八年五月、遺跡の見学を行ったことに始まります。

その後、二年ごとに岡山や東京で実施し、今回は仲保史君の案内で、式年遷宮の伊勢神宮参拝をメインに開催しました。五月四日、十二名が名古屋駅に集合し、バスで三重に向かいました。外宮入口の「せんぐう館」では、歴史・匠の技術・正殿の原寸大模型などを学ぶことができました。

その後、二見夫婦岩(写真)見学を経て宿舎「神宮会館」に到着しました。翌朝、今回の目玉である「神宮会館」支配人案内の内宮早朝参拝に参加し、その懇切丁寧な説明に一同感激しました。外宮参拝、「斎宮歴史博物館」見学の後、松阪では松阪牛すき焼きに舌鼓を打ち、「本居宣長記念館」と旧宅「御城番屋敷」などを巡りました。次回は、前橋市在住の坂爪久純君の案内での実施が決まり、再会を誓い松阪駅



二見夫婦岩で記念撮影

の還幸啓遊ばれる時間帯に遭遇した為、市内はお見送りの人々の振る国旗・日の丸と警備の方々とで溢れていた。



今も夢と希望を持ち続けている学友の面々

日本史研究会近世史部「信長公記研究会」OB・OG会

新しくなった母校を見学

平成二十六年五月十七日(土)〜十八日(日)一泊二日の行程にて、母校院友会館において日本史研究会近世史部「信長公記研究会」のOB・OG会を開催致しました。

夜の懇親会は十八名、会館への宿泊者十名、翌日の「浜離宮」散策は九名の院友が参加されました。卒業期は74期から80期でした。今回は院友会館での開催ということもあり、夜の懇親会に先立ち新装なった学内見学を希望者に対して実施し、若木タワー十八階から東京の景色を眺望し、博物館、図書館などを見学しました。久しぶりに大学を訪れた院友も多く、学生時代を過ごした大学構内が一新されたことに驚愕されていました。

懇親会では一人一人が最後に本会開催にあたり、院友会館、校友課、博物館、図書館の皆様には、ご多忙中にも関わらず一方ならぬお世話になりましたことを末筆ながら御礼申し上げます。手島基行 (80史) 記



院友会館3階大会議室にて。

近況を語り、離職後のお話しやらご自身の健康問題はもとよりご家族の介護といった切実なお話もあつたりしましたが、終始和やかなうち懇親会を終えました。二次会は渋谷に繰り出そうという話もありましたが、宿泊者の部屋に車座になって飲み会。ここでも学生時代の懐かしい話で時間がたつのを忘れて遅くまで歓談しました。翌日は希望者のみで芝の浜離宮を散策し、東の間の休日を楽しみました。院友のお一人がご主人との初デートの場所であるとのこと、懐かしさで歩かれていますのが印象的でした。殆どの院友は既に現役を退かれ第二の人生をそれぞれ有意義に過ごされている様子で、次の再会を約して無事終了いたしました。

人間開発学部 「子ども支援学科」設置の想い

人間開発学部長 新富 康央 (しんとみやまひさ)

平成二十一年四月、國學院大學に初等教育学科、健康体育学科から成る「人間開発学部」が誕生しました。そして、昨年、新たに幼稚園教諭、保育士養成を旨とした「子ども支援学科」(定員百名)が新設されました。

新学科設置には、大きく二つの意味があります。第一に、四年制大学における全国の神社保育関係の専門教育機関であるということ。

「神様いらっしやる幼稚園」。これは、神社幼稚園の園歌の一つです。戦後、境内の一隅を園舎として開放し、幼稚園、保育園が各地に設立されました。現在、「鎮守の森を保育の庭に」をスロガンに掲げ、「全国神社保育園体連合会」に加



導入基礎演習の授業の様子

しかし、社会からの要請が強い、四年制大学における神道系の幼児教育の養成機関はありません。プロテスト系、カトリック系、仏教系等の養成校から、多くの幼児教育の担い手が輩出されていく中で、「鎮守の森」を「学びの場」とする幼児教育の担い手養成は急務と言えました。

第二には、時代の要請・要望に対応する幼児教育養成機関の設置ということ。言い換えれば、なぜ「子ども支援学科」



著書紹介

敗者の日本史II 中世日本の勝者と敗者

鍛代敏雄(90史・92博前史・96博後史)著

本書は、「中世の勝者・敗者から学ぶこと」プロジェクト「1政治の転換点―勝者と敗者の構図―」「2身分・宗教・一揆―変容する中世社会の多様性―」「3アジアのなかの日本―列島海域の勝者と敗者―」「4国民文化の曙光―敗者の視座―」「中世の勝者・敗者からみえること エピローグ」と構成されており、多様なキーワードから中世社会を読み解いていきます。是非一読ください。

歴史は、「勝者」「敗者」を同時に生み出しながら紡がれてきました。両者の差とは何だったのでしょうか。「必然」だけでは語れない敗者の実像に迫ります。「勝者の歴史」に一石を投じ、もう一つの歴史像を浮かび上がらせる本格的通史です。

中世の潮流の中で遭遇するいくつもの歴史的分岐点。その勝者と敗者から何を学ぶのでしょうか。源義経・後醍醐天皇らの決断と評価。一揆・琉球王国・倭寇などの意味するものとは？

敗者の日本史12 関ヶ原合戦と石田三成

矢部健太郎(103史・105博前史・108博後史・112博後史)著

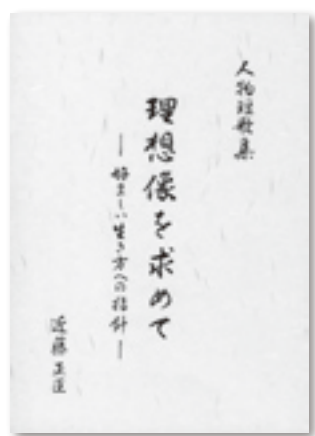


本書も、新シリーズ「敗者の日本史」の中の一冊です。そのために、本学科では三つの「展開科目」群を設けました。幼児教育の基本となる「子ども文化・環境」群、親御さんに信頼されるアドバイザーになれるようカウンセラーリング論や基礎的小児医学を学ぶ「健康・発達」群、地域の子育てリーダーの資質を養成する「地域・福祉」群、です。

本書は、「描かれた関ヶ原合戦―プロローグ―」秀吉の絶頂期「天正十六

人物短歌集 理想像を求めて

近藤正臣(76文)著



近藤先生が、人物短歌「理想像を求めて」好ましい生き方への指針をまとめられた。内容は、勤務された職場での同僚や後輩の方々の栄転、退職に際して詠まれた贈答歌を三十の主題別に整理したもので、その数は百七十名、二百三十首に及ぶ。

部立ては「挨拶」から始まり、「笑顔」「ユーモア」「気配り」と続き、「収集・分析」「信念・自信」「先見性」「冷静」「率直」に整理したもので、その数は百七十名、二百三十首に及ぶ。

理想的な人物像でもある。川島 勝(94文/神奈川県立相原高校教頭) 記

◆ 訃報 ◆

澁川謙一氏(しづかわけんいち) 〓 本会元理事/52学国史 四月三日逝去。喪主は孝子様(ご令室)。雨宮義直氏(あめみや・よしなお) 〓 母校経済学部名誉教授/63政 一月十八日逝去。加藤 寛氏(かとう・ひろし) 〓 母校文学部名誉教授/65史 三月二十一日逝去。高柳良治氏(たかやなぎ)

田中弘清氏(たなか・ひろきよ) 〓 京都府支部長/74神 七月八日逝去。喪主は和様(ご令室)。謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご生前の本会へのご尽力に感謝申し上げます。

國學院大學院友会 第59回ゴルフコンペ開催のご案内 女子プロゴルフトーナメント開催コースで!!

前回のこのコースでのコンペは、悪天候のため中止になってしまいました。今回はリベンジ戦です。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。大勢の皆さんと、楽しい一日を過ごしましょう。

- ◇開催日 平成26年9月11日(木)
- ◇場所 大箱根カントリークラブ 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1246 電話 0460-84-3111(代)
- ※毎年、女子トーナメントの「CAT Ladies」が開催されているコースです。因みに、今年は8月22日~24日に開催。ということは、このコンペ当日は絶好のコンディションなのです!
- ◇参加費 5,000円
- ◇プレー代 19,000円(昼食・キャディー付/税・諸経費込)
- ◇その他 参加者全員へ賞品を用意する予定です。詳細は、國學院大學院友会までお問い合わせください。

院友会館をご利用下さい

母校に隣接、気軽にお問い合わせ



会議・同朋会・ゼミなどお茶会・OB会等etc.

〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
電話 03-3400-7781
FAX 03-3400-7996
URL http://www.kokugakuin.or.jp

福島県
中通り
支部

＝報告＝

「教養講座」を開講(郡山市) 平成二十六年支部総会 ならびに教養講座報告

平成二十六年五月十日(土)午後二時から、郡山ビューホテルアネックスにおいて、支部総会を行いました。今年は、将来の合併を視野に入れ、浜通り支部の皆様をお招きしての総会となりました。

三十名 差別に基づくあらゆる障害(合理的配慮の否定を含む)の禁止、障害者が社会に参加し包容されることの促進、条約の実施を監視する枠組みの設置等について、お話しいただきました。インクルーシブ教育の推進、教育における合理的配慮のあり方を、今後問われるべき一般的課題として取り上げ、丁寧に述べられました。

今年一月二十日に批准した障害者権利条約の概要を理解し、今後の日本の教育の方向性について学ぶことを通じて、会員が相互に教養を高め、豊かな生活に結び付けていくという目的は十分に達成されたと思います。

一般参加者三十人余り、合計約六十人が傾聴し、一時間が短く感じられました。

今年度十八回を数えるこの会の幹事校を本支部が担当することとなり、国学院大学からこそできる講演会にしようと考え、大学と院友会にご協力をお願いし実現したものです。本県出身の「正孝教授(人間開発学部)」と「岩下尚史(94文・作家)」氏が講師を務めていただきました。

講演会は「もっと日本を学ぼう」のテーマのもと、二部構成の講演となりました。

第一部は「スポーツの魅力」と題して一教授が講演をなさいました。スポーツの定義やその多様性をはじめ身体運動の意図などさまざまなスポーツの魅力をお話されました。特に印象に残ったものは「身体の意味」で話された中の「経験としての身体運動」でした。身体経験が自己形成や表現に影響するというもので、岩下氏もこの話を講演中に引用されましたが、日本は生活様式が変化したり、運動に対する考え方が変化したりと昔とは違うものが主流となつていいます。そのことがさまざまな面で影響を及ぼしていると考えさせられました。

第二部は「伝統芸能のゆくえ」と題して岩下氏が講演をなさいました。芸能とは何かをはじめ、芸能と神事の関わりを話されました。そして地域で守られてきた伝統芸能のゆくえや伝統行事などの継承の在り方などを大学の思い出や自己の経験などを通じて話されました。日本の伝統的なもの行く末の危うさ、子に何を伝えていくのかという親の役割の大切さなど今後考えたいかなければならないことへの示唆に富んだ内容でした。

一般公開ということで多くの聴衆を得ることができ、皆さんは大変満足されていました。講演を聴き終えた方から国学院大学らしい講演内容であり、日本人としてさまざまなことを考えさせられるものであったというお言葉もいただきました。この講演会は、大学に興味を持っていただく機会にもなりました。

会には、二百三十名の参加を得て実施されました。大学から一教授と院友会から宇井常務理事にもご臨席をたまわり、挨拶をしていただき、盛大な会となりました。

幹事校としてこの会が成功裏に終えることができたのは、ひとえに講師の方々と大学・院友会など各方面のお力添えによるものと感謝致しております。

事務局長 山本廣勝(97文) 記

熱のこもった岩下氏の講演

あの日、天候にも恵まれ開演一時間前には開演を待ち焦がれた人で行列ができておりました。今回の支部事業には仙台市・南三陸町・石巻市・塩竈市等の一般市民及び支部会員を含め計五百五十二名の方が来場されました。中には、津波被害により、離ればなれになった地域住民の方々が会場にて再会を喜びあう場面も見られました。公演中は東儀先生の幻想的な演奏と軽快なトークで約九十分間にわたるご講演頂き、来場者は終始東儀先生の世界に酔いしれている様でした。帰り際に多くの来場者より「有難う」「来てよかったです」等のお声を頂き実行委員一同、本事業の成功を実感しました。



東儀氏の講演に聴き入る来場者たち



成功裏に終えた「大同窓会」

宮城県支部
＝報告＝

東日本大震災復興祈念事業
東儀秀樹氏特別講演会
「悠久の雅 雅楽の世界へのいざない」
：雅楽のこころ 音楽のちから：
なれになった地域住民の方々が会場にて再会を喜びあう場面も見られました。公演中は東儀先生の幻想的な演奏と軽快なトークで約九十分間にわたるご講演頂き、来場者は終始東儀先生の世界に酔いしれている様でした。帰り際に多くの来場者より「有難う」「来てよかったです」等のお声を頂き実行委員一同、本事業の成功を実感しました。

宮城県支部事務局・記

「国学院大学文化講演会」を五月十日(土)に鶴屋百貨店の鶴屋ホール(熊本市)にて開催しました。この講演会は、本県に於いて野球の東都大学リーグに加盟する大学の同窓会で組織する(現在十四校が加盟)大同窓会に併せて、特別講演会として開催させていただきました。

熊本での大同窓会
「国学院大学文化講演会」を終えて

もっと日本を学ぼう

公益事業を全国で展開

東日本大震災復興祈念事業
東儀秀樹氏特別講演会
「悠久の雅 雅楽の世界へのいざない」
：雅楽のこころ 音楽のちから：
なれになった地域住民の方々が会場にて再会を喜びあう場面も見られました。公演中は東儀先生の幻想的な演奏と軽快なトークで約九十分間にわたるご講演頂き、来場者は終始東儀先生の世界に酔いしれている様でした。帰り際に多くの来場者より「有難う」「来てよかったです」等のお声を頂き実行委員一同、本事業の成功を実感しました。

宮城県支部事務局・記

熊本での大同窓会
「国学院大学文化講演会」を終えて

事務局長 山本廣勝(97文) 記

平成二十六年五月十日(土)午後二時から、郡山ビューホテルアネックスにおいて、支部総会を行いました。今年は、将来の合併を視野に入れ、浜通り支部の皆様をお招きしての総会となりました。



福島県浜通り・中通りが一体となつて

熱のこもった岩下氏の講演

◎ 経済(政経)学部卒業生集まれ! ◎
経済(政経)学部卒業生の会「院友経済会」では、毎年「同窓の集い」を開催しています。本年度は以下のとおり開催いたしますので奮ってご出席ください。
開催日：平成26年10月18日(土) ※ホームカミングデーと同日開催です。
時間：ミニ講座(実学的な内容で企画) 14:20~15:00
総会...15:00~15:40
懇親会(「語らい」から成る同窓の絆) ...16:00~18:30
※参加費無料!! 可能な限り名刺をご持参ください。
場所：渋谷キャンパス内施設(当日ご案内いたします)
参加申込：院友経済会ホームページの申込フォームよりお申込みください。
http://www2.kokugakuin.ac.jp/in-yu-economics/
本件に関するお問い合わせは、国学院大学院友経済会事務局まで。
電話：03-5466-0789 FAX：03-3400-7996

平成26年度ホームカミングデー 開催日決定!
院友の皆さま全員がゲストです!!
今年も楽しい企画が盛り沢山。ご家族やご友人、お誘い合わせの上ご参加ください。
「国学院の今」を感じていただき、どうぞ楽しい一日をお過ごしください。
◎開催日：渋谷... 10月18日(土)
たまプラーザ... 10月19日(日)
◎参加費：無料
◎お問合せ先：国学院大学校友課
電話：03-5466-0789
※詳細は、同封のご案内状・ホームページ・フェイスブックをご覧ください。